

平成30年2月3日

石川県宮陵会 神大平成卒新年会 参加者一覧

氏名	住所	卒業	学科	石川県宮陵会役職	
		S43	経済	会長	
		S47	法律	事務局長	
		S62	英語英文	幹事	
		H2	法律		
		H3	経済	幹事	
		H3	貿易	幹事	
		H6	経済		
		H12	経済		
		H18	電気工学	幹事	

**石川県宮陵会HP** <http://kyuryou-soshiki.kanagawa-u.ac.jp/ishikawa/>

☞ H28秋に開設しました。是非一度ご覧下さい。「石川県宮陵会」で検索出来ます。

神奈川大学HP <http://www.kanagawa-u.ac.jp>

神大駅伝サイト [http://ekiden.kanagawa-u.ac.jp/road\\_to/](http://ekiden.kanagawa-u.ac.jp/road_to/)

校歌・応援歌紹介 [http://jindai-w.net/dictionary\\_data/cheering.html](http://jindai-w.net/dictionary_data/cheering.html)

\*お渡ししたCDに公式CDと下記5曲を収録

校歌 <https://www.youtube.com/watch?v=wwWCmTYpM8c> } 一般に歌われる節回し。  
第一応援歌 <https://www.youtube.com/watch?v=KuKBBZPYWI4> } 公式CDと一部異なります。  
第二応援歌 [https://www.youtube.com/watch?v=\\_BYfBiFpl7U](https://www.youtube.com/watch?v=_BYfBiFpl7U)  
第三応援歌 <https://www.youtube.com/watch?v=WCA1dRgf-o>

☞ 各歌、固有名詞や校名の連呼は少なく一般に元気が出る歌詞と、曲です。是非一度聞いてみて下さい。

逍遥歌(寮歌) <https://www.youtube.com/watch?v=w0cJoDezyRY&noredirect=1>

神奈川大学 since S.24(横浜専門学校 since S.4)

校歌

S.26発表

作詞・作曲

作詞:神保光太郎 作曲:高田三郎 編曲:真島俊夫

一、岩を打ち とどろに返す 真白なる 波のゆくえよ  
明けそめし 日本の未来 湧き起こる あかつきの歌  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

歌詞

二、空あおく 涯(は)てなくあおく 船は航(ゆ)く 遠きわだつみ  
ひとすじの 審理の潮路 相寄りて 今日も究めん  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

三、丘に立ち 祖国を想う 混沌の 雲のゆきかい  
日に烈(はげ)し ほのおの決意 新しき 歴史の朝よ  
世界は呼ぶ 世界は呼ぶ 光はここに われらわれら 神奈川大学

第一応援歌「久遠の覇者」S.22頃、学生公募。校歌制定前は代わりに歌唱。

作詞・作曲

作詞:松村祐一 作曲:川上博正

一、燃え上がりては天を突き 天を突きては突き破る  
理知\*と力の燃えさしに 果てるを知らでいや高く \*「意気」と歌う事もあり  
若き吾等の血のしぶき 見よや神大吾等が母校

歌詞

二、しぼりきれたる肉体が あわれ大地に沈むとき  
夕日は映えて西の空 薫風(くんぷう)土にかぐわしく \*「汗」と歌う事もあり  
微笑(えみ)\*と涙の光あり 見よや神大吾等が母校

第二応援歌「力と技術(わざ)を」

作詞・作曲

作詞:河原正信 作曲:陸軍戸山学校軍楽隊

一、雄々しき力 あふれる吾等 青春の血 おどれる吾等  
破らんか 敵陣を ひたすらに 蹴り返す 新興の覇気 高らかに  
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 力と技術(わざ)を

歌詞

二、太平洋の 波打つ所 富士嶺仰ぐ 宮面ヶ丘に  
倒さんか 敵陣を 幾年(いくとし)か きたえきし 吾等が行手に 敵はなし  
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 腕と脚を

三、晴れの舞台に 臨める友よ 母校の名誉に 戦う健児  
崩さんか 堅壁を さん然と 栄冠は 吾等が行手に 輝かん  
見よ吾等が おお吾等が 神大健児の 精神(こころ)と意気を

第三応援歌「勝利に進め」神奈川大学創立60周年記念曲S.62発表

作詞・作曲

作詞(学生公募):丹羽高志 作曲:真島俊夫

一、太平洋の海原に 白き波頭(はとう)の砕け散る  
若き血潮は潮騒の 世界の海に乗り出さん  
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

歌詞

二、宮面の丘に仰ぎ見る 秀峰富士の霧は晴れ  
決意は新た新緑の 大地の果てに進みなん  
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

三、遮る雲のひとつなく 理想は高く輝ける  
旺盛の意気天を衝(つ)き 大空はるか羽ばたかん  
伝統の下精鋭あり 我らが神大勝利に進め

逍遙歌「宮面ヶ丘寮歌」六角橋宮面寮(S.56(1981)廃止)寮生が終戦後、歌った曲が自然に寮歌となった。

作詞・作曲

作詞・作曲:中濱基夫

一、宮面ヶ丘に花咲きて 色は匂えど散りにけり  
千草にすだく虫の音(ね)に 昔の面影今いずこ

歌詞

二、先哲真理を求むれど 求めてならぬ恋の道  
捨てて咲くべき花なれば 手(た)折りに胸に抱きしめん

三、故郷の母よ我が父よ 離れて咲く身の浮き草も  
国を背負いて立つ日まで 苦難の淵に沈みなん

四、春爛熟の花びらは 散るに一え(ひとえ)の歌枕  
荒(すさ)ぶ嵐をよそに見て 集え若人我が健児 集え若人我が健児